



特集

「聞こえ」のことを 考えてみよう。

口話 lipreading

手話 sign language

身振り gesture

筆談 written communication

NUMAZU CITY
100th
Anniversary

きらり沼津。
次の100年へ

沼津市は、令和5年7月1日に市制100周年

「聞こえ」のことを 考えてみよう。



ろう者の加帆さん(右)と親友の叶望さん(左)。会話でコミュニケーションをとりますが、携帯電話の画面に文字を打つこともあります。

皆さんは、聴覚障がいというどんなことを思い浮かべますか。「補聴器を付ける」「手話を使う」「ろう学校に通う」など、それぞれのイメージがあると思います。近年はテレビで手話通訳を目にしたたり、手話を共通言語とするお店「サインングストア」が話題になるなど、手話をきっかけに聴覚障がいの話題に触れる機会が増えています。

市内には、生まれつき聞こえない人(ろう者)や聞こえづらい人、病気や事故で聞こえなくなった人など、様々な聴覚障がいのある人が暮らしています。一見すると分かりづらい障がいのため、気が付かずに接していることがあるかもしれません。また、同じコミュニティにいるけれど接し方が分からず、関わることをためらっている人もいるのではないのでしょうか。

沼津市は、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現のため「沼津市手話言語条例」を制定し、手話が言語であるという認識の下、手話や聞こえないことへの理解を促進しています。

今回の特集では、聴覚障がいのある人や周りの人の話をお伝えするとともに、市の取組を皆さんに紹介します。この機会にぜひ、「聞こえのことについて考えてみませんか。」



～ Profile ～

かなみ
叶望さん

聴者で加帆さんの親友

趣味はお菓子作りと

音楽を聴くこと

好きな言葉は「一期一会」



～ Profile ～

かほ
加帆さん

先天性聴覚障がいのある高校生

趣味はダンス

好きな言葉は「なれる自分じゃなくて
なりたい自分になる」



聞こえないにも うしろがあるんです

「対面の会話は、人工内耳を付ければある程度できるんですよ」と明るい笑顔を見せながら話すのは、生まれてすぐに高度難聴と診断され、手術とリハビリを通し、徐々に聴覚を手に入れたという高校生の加帆さん。

「話していると、本当に聞こえないの？」と言われることがあります。人工内耳を外せば無音ですし、付けていても全部は聞こえない。左右差もかなりあるんです」と聞こえの違いを教えてくださいました。

聴覚障がいとひとくちにいても、聴覚を失った原因や時期、周りの環境等によって、聞こえや発話の程度は人それぞれ異なります。

楽しそうに声を弾ませ、会話をしている女子高校生二人組。よく見る光景ですが、一人は人工内耳を装着しています。生まれつき聴覚障がいのある加帆さんと、その親友の叶望さんです。

仲良しの二人に、聞こえないってどんなこと？コミュニケーションのコツは？など、いろいろとお話を聞いてみました。



困り事は伝えて 協力してもらいながら

日常生活での困り事を尋ねると「お店では、マスクで店員さんの口の動きが読めないうえにアクリル板もあって聞き取りづらく、スムーズにいきません」と最近の話を教えてくれました。

学校では、プールの授業は人工内耳を外すため手で合図をもらったり、聞き取りづらいオンライン授業は自習時間にしてもらうなど、先生や友達とコミュニケーションを重ねることで、学校生活が過ごしやすくなっているといっています。「みんなと違うことをするのは嫌でしたが、それは仕方がないと考えるようにしています。自分から積極的に話しかけ、協力してもらうことが大事だなと感じます」と話します。



大好きな友達がいるから 毎日が楽しい

「聞こえない時、叶望ちゃんは何度聞き返しても優しいし、発音に悩んだ時もフォローしてくれて嬉しかった」と加帆さんは親友に笑顔を向けます。

叶望さんは「聞こえにくいと知って、気付いてもらえるように前や横から話しかけるようにしているけど、心がけていることはそれくらいです」と朗らかに答えます。

「助けが必要なものもあるけど、気を遣いすぎず自然に接してくれる叶望ちゃんがいるから、毎日がとっても楽しい」と言葉を繋ぐ加帆さんと親友の叶望さんの関係は、障がいのある人と接し方のヒントになりそうです。



市内で行われている手話講座に足を運ぶと、手話で和気あいあいと話する人たちの姿があります。輪の中心にいるのは、補聴器を付けている安井謙さんです。

幼い頃の高熱で両耳の聴覚を失ったという安井さん。現在の活動や仕事について、お話を聞いてみました。



聴覚障がいのある安井さん(真ん中)と手話サークルの皆さん



仲間と一緒に学びながら 手話で交流を深めよう

「手話は私も勉強中です」と表情豊かに話す安井さん。沿津市聴覚障害者の会や手話サークル若葉友の会のメンバーとして活動し、自身も手話を学びながら、聴者にも教えているそうです。

手話を通して交流の幅が広がったという安井さんは、「一人だと退屈な手話の勉強も、仲間と一緒にだと楽しく身に付けられます。手話っていろんな人の間で共通の言葉になり得るので、聴者もろう者も気軽に親しんでもらえたら、もっと距離が近くなるんじゃないかな」と話してくれました。



風通しがよく 活躍できる環境がある

安井さんは、市内の重電メーカーに勤め、社内インフラを支えています。周りの人が口話や筆談、肩を叩いて情報を知らせるのが日常の風景です。

同僚の平田さんは「この分野の経験が一番豊富なので、いつも頼りにしているんです。特別なことをしているつもりはありません。みんないろんな方法で安井さんとコミュニケーションを取っています。明るいき、社内では愛されキャラなんです」と話します。

「困った時には仲間や上司が相談に乗ってくれ、必要な配慮をしてくれるのがありがたいです。みんなに感謝される仕事でやりがいもあり、充実しています」と話す安井さんの笑顔から、良好なコミュニケーションの大切さが伝わってきました。

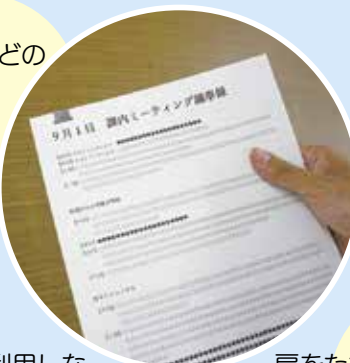


安井さんに聞いた 助かること 嬉しいこと 3つ



ありがとう

チャットを利用しながらのコミュニケーション



会議の内容などの文字起こし



すみません

はい

肩をたたいたり視界に入って話しかける



理解を深めるために 知っておきたいこと



このマークを知っていますか？



耳マーク 聞こえが不自由なことを示したり、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表す。

ヒアリングループマーク 補聴器や人工内耳に内蔵されるTコイルを使って利用できる施設・機器であることを示す。



聴覚障害者マーク 聴覚障がいにより、免許に条件を付されている人が運転する車に表示する。

手話マーク 手話でのコミュニケーションを求めたり、手話対応ができることを示す。



筆談マーク 筆談でのコミュニケーションを求めたり、筆談対応ができることを示す。

ヘルプマーク 外見からわからなくても援助や配慮を必要としていることを示す。



コミュニケーション方法はいろいろある！

口話



口の動きで伝えます。大きく開けてはっきりと話します。

筆談



紙などに文字を書いて、伝えます。

空文字



空中に文字を書いて伝えます。手や指、体の動きや表情で画一画ずつはっきりと書きます。えたいことを表現します。

手話



手話を通じて共生社会を考えるセミナー

手話落語を通じて学んだことについて落語家が講演をします。

と き 11月2日(水)、14時～15時30分

ところ サンウェルぬまづ多目的ホール

定 員 150人(先着順)

講 師 古今亭菊千代さん(落語家)

申込方法 9月12日(月)、9時から氏名、連絡先をファクスまたは電話で

☎障がい福祉課 ☎055-934-4830 FAX055-934-2631



手話を使ってみよう

聴覚障がいのある人の中には、手話を言葉として使う人もいます。これまで広報紙で紹介した挨拶や季節の出来事など、すぐに使える手話をまとめたので、ぜひ手話で表現してみましょう。詳細はこちら



障がいのことに関する相談窓口

聞こえないことや、聞こえない人の家族、友人、同僚など、悩み事がある場合はお気軽にご相談ください。

と き 平日、8時30分～17時15分

☎沼津市障がい者基幹相談支援センター ☎055-934-4833 FAX055-934-2631

障がい福祉課

055-934-4830
055-934-2631

今回の特集をきっかけに、一人ひとりが思いやりを持って気を配るなど、相手にできる配慮を考えることが、本市が目指す「だれもが自分らしく、お互いを思いやり、ともに生きているまち、ぬまづ」の実現に繋がるのではないのでしょうか。

二人は口を揃え「聞こえないことに気付かれにくい」と様々な出来事を教えてくれました。皆さんがまちなかで話しかけても気付かれない時、放送に反応していない人がいた時、もしかしたら聞こえないのかもしれないと想像してみると、日常生活の中に様々な困難や障壁があることに気付くことができるかもしれません。

今回取材した二人は、明るく取材にに応じてくださり、自身の障がいと向き合いながら、自ら発信して周囲の協力を得ていました。周りの人も必要な配慮をして、お互いにより関係を築いている様子が印象的でした。



2022 めまづ健康スポーツ祭



誰もが気軽にスポーツを楽しみ、子供から高齢者まで幅広く親睦や交流を深めることができる催しです。

と き 10月2日(日)、9時～15時

ところ 市民体育館

内 容 モルック等約10種のニュースポーツ体験、健康チェック、武道体験等

持ち物 室内用運動靴

※運動のできる服装でご参加ください。

※当日、直接会場へどうぞ。

※荒天等で内容を変更・中止する場合があります。

広報めまづ 検索

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎ウィズスポーツ課 ☎055-934-4875

沼津市スポーツ祭グラウンド・ゴルフ市民大会

と き 11月1日(火)、8時～12時(雨天の場合は11月7日(月)に延期)

ところ 大岡市民運動場

対 象 市内に住む60歳以上の人

定 員 120人(先着順)

参加料 500円

申込方法 10月1日(土)～10日(祝)に参加料を持参して直接

☎NPO法人沼津市スポーツ協会(市民体育館内)

☎055-922-7200

☎ウィズスポーツ課 ☎055-934-4875



PARK YOGA に参加しよう



自然に包まれながら、初心者向けのヨガを体験してみませんか。

と き 9月17日(土)、8時30分～9時30分

ところ 愛鷹テニスコート北側芝生広場

対 象 ラジオ体操程度の運動ができる体力のある中学生以上の人

定 員 25人(先着順)

参加料 700円

持ち物 飲み物、タオル、レジャーシート、ヨガマット

※ヨガマットは300円でレンタルできます。

申込方法 9月8日(木)、9時から直接または電話で

☎愛鷹運動公園テニスコート

☎055-920-8688

☎緑地公園課 ☎055-934-4796

国際スポーツ交流会

と き 10月8日(土)、14時～16時

ところ 市民体育館

内 容 玉入れ、障害物レース、交換ボール、台風の日、関所破り

定 員 日本人・外国人各30人(先着順)

持ち物 飲み物、タオル、室内用運動靴

申込方法 9月8日(木)、8時30分から電話で

※内容は変更になる場合があります。

※小学生以下は保護者同伴です。

※公共交通機関をご利用ください。

☎沼津国際交流協会事務局(地域自治課内)

☎055-934-4717



体を動かしてリフレッシュしよう！

令和4年度 9・10月気軽にチャレンジ運動講座

	講座名	内 容	と き	ところ	講 師
①	椅子ヨガ	ストレス解消、心身ともにリラックス	9/16(金)、19:15～20:15	原地区センター	渋田有香
②	ストレッチボール	コアバランス エクササイズ	9/21(水)、13:30～14:30	第五地区センター	松原忍
③	リフレッシュヨガ	ハタヨガで心身をリフレッシュ	9/27(火)、10:00～11:00	第三地区センター	菊地志保
④	ストレッチ&ピラティス	ゴムニクボールで体幹を鍛える	9/29(木)、19:15～20:15	第一地区センター	鈴木雅子
⑤	DISCO WORLD	70～80年代の曲でダンスエクササイズ	10/1(土)、10:00～11:00	第二地区センター	伊海愛望
⑥	バランスボール	バランスボールを使って体幹エクササイズ	10/8(土)、10:00～11:00	門池地区センター	長崎五恵
⑦	太極拳	手軽にできる太極拳体験	10/14(金)、19:15～20:15	金岡地区センター	原信也
⑧	ダンス体操	懐かしい曲に合わせて動く気功風ダンス	10/18(火)、13:30～14:30	片浜地区センター	市野庸子

対 象 市内に住むか通勤する18歳以上の人(高校生を除く)

定 員 各24人(先着順)

参加料 各350円

持ち物 ヨガマットまたはバスタオル(②③④⑧のみ)、室内用運動靴(⑤⑦⑧のみ)等

申込方法 9月9日(金)、10時から専用フォームで

※運動のできる服装でご参加ください。

☎ウィズスポーツ課(市民体育館)

☎055-922-7200



専用フォーム

お問い合わせは

各電話番号へ



『子育て安心

明る未来のまち』

ひろげよう、子育ての輪



お問い合わせは
各電話番号へ

イベント 千本プラザ 0歳からのコンサート

赤ちゃんからおじいさん、おばあさんまで、
家族みんなで楽しめるコンサートを開催します。

とき 9月24日(土)、10時～11時

ところ 音楽ホール

出演 FRAN

- ・村松日登美さん(ボーカル・ピアノ)
- ・峯松由貴さん(ピアノ・パーカッション)
- ・村松基保さん(サクソ)

定員 100人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 9月8日(木)、10時～12
日(月)、10時までに専用
フォームで



①千本プラザ ☎055-962-3313

専用フォーム

②長寿福祉課 ☎055-934-4834

イベント 保育士があそびのお手伝い 「おひさま広場」において

	とき	ところ
①	9/30(金)	梨ノ木公園(大平)
②	10/ 4(木)	双葉町公園
③	9日	児童発達支援センターみゆき園庭(東原)
④	11(木)	ららぽーと沼津
⑤	17(月)	アクアプラザ(原)
⑥	23(日)	ときわ保育所園庭(本字千本)
⑦	11/ 10(木)	旧静浦東小学校校庭
⑧	6日	大岡保育所園庭

時間 ①②④⑤⑦：10時30分～12時
③⑥⑧：10時～12時

対象 子供とその保護者

※当日、直接会場へどうぞ。

※③～⑧は駐車場があります。

※④以外は汚れてもよい服装でお越しください。また、雨天の場合は中止です。

①沼津っ子ふれあいセンター「ぽっぽ」

☎055-952-8077

お知らせ 小学生になる前の健康チェック 令和5年度新入学児童の健康診断

令和5年4月に小学校に入学する児童の家庭に、9月下旬までに就学時健康診断通知書を郵送します。実施日や受付時間、持ち物、注意事項を記載してありますので、確認してください。9月下旬までに通知書が届かない場合は、ご連絡ください。

※入学までに引っ越しをする予定がある人は、事前に学校教育課にご連絡ください。

※原則、通知書に記載されている会場で受診してください。

❖新型コロナウイルス感染症対策❖

・当日、通知書同封の体調チェック表に該当する項目がある人は、学校教育課に連絡し、別日程での受診をお願いします。

・感染拡大の状況により、健康診断は急遽変更・中止となる場合があります。市ホームページと一斉配信メール(要登録)でお知らせしますので、出かける前に必ずご確認ください。

①学校教育課 ☎055-934-4808



メールの登録は
こちらから

講座 青少年教育センター公開講座 「そよかぜ」

とき 10月7日(金)

時間 講座：19時～20時

座談会：20時20分～20時50分

演題 こどものことばに寄り添いながら
～ことばの支援から見えること～

講師 木内園子さん(言語聴覚士)

対象 子供を持つ保護者(託児なし)

定員 30人(先着順)

申込方法 9月15日(木)、9時から電話で

※講座後の座談会は希望者のみです。申込
時にお知らせください。

①青少年教育センター ☎055-951-3440

募集 子供たちのために一緒に考えませんか 沼津市子ども・子育て会議委員

任期 11月1日から2年間

応募資格 市内に住む20歳以上の人

公募人数 2人程度

選考方法 「子育て支援について思うこと」を
テーマとした小論文(千字程度)及
び面接

応募方法 履歴書と小論文を直接ま
たは郵送

応募期限 9月30日(金)(消印有効)

①子育て支援課 〒410-8601 沼津市役所
☎055-934-4842

お知らせ 妊産婦のしるし 「マタニティマーク」をご存知ですか

妊産婦の健康を守るための大
切なマークです。受動喫煙防止
や交通機関での座席のゆずりあ
い等、妊産婦にやさしい環境づくりを推進
します。身につけている人を見かけたら、
思いやりのある行動をお願いします。

①健康づくり課 ☎055-951-3480





皇室ゆかりの地「沼津御用邸記念公園」を舞台に、秋に相応わしい催しをご用意しました。沼津ならではの、芸術の秋をご堪能ください。

栗名月の宴

能楽師の辰巳満次郎さんによる、幽玄な能の鑑賞会です。棋士の藤井聡太さんの勝負おやつにもなった、水神餅のお土産付きです。

と き 10月9日(日)、18時～19時30分

ところ 東附属邸

内容 能(謡・仕舞)

定員 ①30人②40人(いずれも先着順)

参加料 ①12,000円(特製御用邸御膳・お土産付き) ②7千円(特製お土産付き)

申込方法 9月8日(木)、9時から電話で

☎沼津御用邸記念公園東附属邸

☎055-931-2233

お月見スイーツ茶屋

中秋の名月にちなんだお月見スイーツをお楽しみください。

と き 9月10日(土)～25日(日)、10時～16時(10日は20時まで)

ところ 主馬前広場・芝生広場

内容 お月見茶屋(ござ敷・縁台)での限定スイーツ(お月見水神餅・月見団子等)やクラフトビール等の販売

持ち物 虫除けスプレー・タオル等

※雨天等で変更・中止する場合があります。

☎沼津御用邸記念公園

☎055-931-0005

events

催し

秋の沼津御用邸記念公園を愉しもう

☎緑地公園課

☎055-934-4796

沼津市民憲章は、市民が沼津を愛し互いの幸せを願い、心豊かに生活を送れるよう、まちづくりの規範として、市制50周年を記念して昭和48年に制定されました。

information

お知らせ

沼津市市民憲章推進協議会の活動

市民の皆さんや自治会、民間企業などの個人・団体で構成された沼津市市民憲章推進協議会は、市民憲章の普及・啓発を図るため、様々な活動に取り組んでいます。

【市民憲章活動支援助成事業】

市民活動団体等が取り組む市民憲章の趣旨に沿った公益的な活動に係る経費に対し、助成金を交付しています。

【市民憲章額の贈呈】

青少年の健全育成を目的に、市内小・中学校に市民憲章額を贈呈しています。

【絵はがき、名刺の販売】

市の魅力を発信するため、「市内から見える富士山」をテーマとした絵はがきや裏面に市民憲章を掲載した名刺を市役所2階地域自治課で販売しています。



テレビ寺子屋公開収録

と き 10月31日(月)、13時15分から

ところ 市民文化センター小ホール

演題 ①「わたし」と「わたしたち」～人生のしまいかた～②ひとりでがんばらない～自立することをサポートする「社会」は、「助けて」と言える社会～

講師 落合恵子さん(作家)

定員 150人(先着順)

申込方法 9月8日(木)、9時から電話、ファクスまたはメールで

☎沼津市市民憲章推進協議会事務局(地域自治課内)

☎055-934-4807 FAX055-931-2606

✉kyodo@city.numazu.lg.jp

沼津市市民憲章推進協議会会員募集中!

市民憲章の普及を図るため、個人または団体の会員を募集しています。※詳細は、お問い合わせください。

沼津市市民憲章 住みよい沼津を目指して

☎地域自治課

☎055-934-4807

身近な環境問題について学び、自分たちができる取組を考えるための講演会を開催します。各分野の専門家が、環境にやさしい取組を始めるヒントを分かりやすく伝えます。

「ぬまづ環境教室(前期)」 参加者を募集します

環境政策課

☎055-934-4741

	第1回	第2回
と き	9月26日(月)、14:00～16:00	10月30日(日)、14:30～16:30
内 容	第1部 「省エネ・節電！上手な電気の使い方」 第2部 「知らないと損をする『整理収納で快適エコ暮らし』」 家電製品の節電方法、省エネを意識した冷蔵庫や部屋の整理・収納術など、家庭生活の省エネ化について学びます。	「海洋ごみ問題を考える～警鐘を鳴らす深海魚 ミズウオ～」 身の回りにあふれるプラスチックごみがもたらす海洋汚染や、生態系への影響について学びます。
講 師	第1部 川島宏志さん（パナソニック株式会社エレクトリックワークス社） 第2部 佐藤慶子さん（整理収納アドバイザー）	手塚覚夫さん（東海大学海洋科学博物館学芸員）

ところ 市民文化センター大会議室

対 象 市内に住むか通勤・通学する人

定 員 各40人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 住所、氏名、希望する回、電話番号を電話、ファクスまたはメールで

申込期限 第1回 9月15日(木) 第2回 10月20日(木)

環境政策課 ☎055-934-4741 FAX055-934-3045 ✉kankyo@city.numazu.lg.jp



9月20日から26日は、動物愛護週間です。ペットをはじめ身近な動物たちと共に暮らす社会について、改めてみんなで考えてみましょう。

ペットを飼うときは、最期まで愛情と責任を持ちましょう！

- 🐾 動物が好きな人も苦手な人もいます。マナーを守り、糞害等の地域トラブルを防ぎましょう。
- 🐾 飼い犬や猫が迷子にならないように、マイクロチップを装着しましょう。
- 🐾 生まれる命に責任を持ち、むやみに繁殖させないようにしましょう。
- 🐾 終生飼育が大原則です。最期まで面倒をみられるか、飼う前にもう一度よく考えてみましょう。

動物愛護講演会を開催します！

飼い主のいない猫との向き合い方について、考えてみましょう。

と き 9月23日(祝)、14時～16時

ところ サンウェルぬまづ大会議室

内 容 野良猫の生態や「地域猫活動」の紹介
講 師 工藤久美子さん（NPO法人ねこだすけ代表理事）

定 員 40人程度(申込多数の場合は抽選)

申込方法 氏名、住所、連絡先、参加人数を電話、ファクスまたはメールで

申込期限 9月16日(金)

環境政策課 ☎055-934-4740 FAX055-934-3045

✉kankyo@city.numazu.lg.jp

動物愛護週間 考えよう、共に暮らす社会

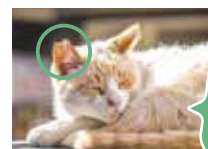
環境政策課

☎055-934-4740

TNRにご理解とご協力を！

TNRとは、飼い主のいない猫の繁殖を抑えるために、「捕獲(Trap)」し「不妊去勢(Neuter)」してから、「元の場所に戻す(Return)」という取組です。

本市では、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を実施する人に対して、費用の一部（4分の3以内）を補助しています。詳細は、お問い合わせください。



耳のカットは
不妊去勢手術
済みの印ニャー！

催し

市立図書館

「わが家のペット写真展」

動物愛護週間に合わせて、応募いただいたペットの紹介写真とともに、「私たちがつくるペットとのこれから」や沼津市が取り組む「人と動物が共生する社会」などの展示を行います。

とき 9月13日(火)～10月4日(火)

ところ 展示ホール

問 市立図書館(管理・事業係)

☎055・952・1234



「しずおか文豪さんぽ」

芹沢光治良記念館と長泉町井上靖文学館で、2人の作家にちなんだ各種イベントを開催します。

◆ミニ企画展「芹沢光治良と井上靖」

とき 9月17日(土)～11月29日(火)、9時～16時30分

ところ 芹沢光治良記念館市民ギャラリー

入館料 大人100円、小・中学生50円(市内の小・中学生は無料)

休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日を除く)

◆ミニ展示「旅する文学」長泉町

とき 9月17日(土)～11月29日(火)、10時～17時

ところ 長泉町井上靖文学館(長泉町東野)

入館料 大人200円(高校生以下は無料)

休館日 水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日を除く)

◆スタンブラリー

展示期間中にスタンブラリーを開催します。全種類のスタンブを集めるとオリジナルブックカバーが完成します。

設置場所 芹沢光治良記念館、沼津観光協会(沼津駅アクトレシ2階)、

長泉町井上靖文学館、ながいずみ観光交流協会(コミュニティながいずみ2階)

問 長泉町井上靖文学館

☎055・986・1771

問 芹沢光治良記念館

☎055・932・0255

ガラス工芸作品展&チャリティ販売会

市内在住のガラス工芸作家、勝又佳子さんの作品展示会及び市内福祉団体への寄付を目的としたチャリティ販売会を開催します。

とき 9月18日(日)、9時～16時

ところ C&Cセンターきばう(今沢)



※当日、直接会場へどうぞ。

問 社会福祉法人 輝望会

☎055・969・0225

問 障がい福祉課(支援係)

☎055・934・4830

帯笑園 薩摩琵琶演奏会

とき 10月1日(土)、開演19時

ところ 帯笑園(原)

定員 60人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 往復はがきに住所、氏名を明

記して郵送

申込期限 9月15日(木)(消印有効)

問 帯笑園保存会事務局(原地区センター内) 大澤さん

☎410・0312 原1200・3

☎090・6761・3267

問 文化振興課(文化財センター)

☎055・935・5010

沼津市「長寿を祝う会」

3年ぶりに「長寿を祝う会」を開催します。今年度は、全地区を対象とした公募型抽選での開催となります。

とき 10月28日(金)、10時～11時30分、14時～15時30分

ところ 市民文化センター大ホール

内容 式典及び演芸会

出演者 瀬川瑛子さん(歌手)他

定員 各700人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 9月30日(金)まで

に郵送または専用フォームで



※対象者 75歳以上の沼津市民 1人に

つき随行者1人まで申込可能です。

※全席指定です。

※対象者には祝状が送付されます。申込方法等の詳細は、祝状をご確認ください。

問 長寿福祉課(生きがい推進係)

☎410・8601 沼津市役所

☎055・934・4834



おかあさんといっしょ 「ファンターネ」がやってきたー!

子供たちに大人気のキャラクターとお兄さんお姉さんが繰り広げる歌や踊り、楽しいゲームやクイズショーなど、ステージと会場が一体となって盛り上がる「わくわくステージ」です。

とき 12月3日(土)、開演13時、15時30分

ところ 市民文化センター大ホール

料金 3千円(全席指定、1歳以上は有料、1歳未満は保護者1人につき1人膝上にて無料)

チケット 9月10日(土)から市民文化センターチケットコーナー、チケットぴあ、ローソンチケット及びイープラスで発売

問 市民文化センター

☎055・932・6111

問 文化振興課(文化事業係)

☎055・934・4812

講座・教室

ハロウィーン寄せ植え教室

ハロウィーンを彩る華やかな寄せ植えを作ります。

とき 10月12日(火)、10時30分～12時13時30分～15時

ところ 千本プラザ多目的ホール

対象 市内に住む人

定員 各20人(申込多数の場合は抽選)

参加料 2千円(材料費)

II

定住・永住外国人向け かいい科受講生

介護職で働くために、介護の知識と日本語、パソコン操作を学んでみませんか。修了すると「介護職員初任者研修」の資格が得られます。

とき 11月2日(水)～令和5年2月1日(水)、9時30分～16時(土・日曜日、祝・休日を除く)

ところ ジョブアシストカレッジ(大手町)

対象 就労制限のない定住外国人または永住外国人で、ひらがなの読み書きと日本語の日常会話ができる人

定員 12人

受講料 13835円(テキスト代)

申込期限 10月11日(火)

※10月18日(水)に県立工科短期大学校沼津キャンパス(大岡)で選考会を開催します。
※保育サービス(無料)があります。

※申込方法等の詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



ホームページ

問 県立工科短期大学校沼津キャンパス

☎0555・9255・1072

問 地域自治課(多文化共生係)

☎0555・9344・4717

お知らせ

市税納付の夜間相談窓口

とき 9月12日(月)、17時15分～19時

ところ 市役所2階納税管理課

問 納税管理課(納税推進係)

☎0555・9344・4732

9月30日(金)は国民健康保険料 第3期の納期限です

期限までに忘れずに納めましょう。

※国民健康保険料納付の夜間相談窓口

とき 9月12日(月)・21日(水)、17時15分～19時

ところ 市役所1階国民健康保険課

問 国民健康保険課(収納係)

☎0555・9344・4727

10月1日(土)から後期高齢者医療の一部の人の窓口負担割合が変わります

10月1日(土)から、後期高齢者医療(75歳以上の人等)の窓口負担割合が見直され、一定以上の所得のある人は、現役並所得者(窓口負担割合が3割の人)を除き、医療費の窓口負担割合が2割になります。

対象者については、制度改正後3年間は、外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を1カ月3千円までに抑える配慮措置があります。

問 国民健康保険課(高齢者医療係)

☎0555・9344・4728

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間です

市では、安全で美しいまちづくりのために、屋外広告物法に基づき沼津市屋外広告物条例により、看板の大きさや高さなどを制限しています。

看板を設置する際は、市の許可が必要になる場合がありますので、事前に相談ください。

問 まちづくり指導課(景観指導係)

☎0555・9344・4762

最大120万円の支援 沼津市奨学金返還支援制度 エントリーは9月30日(金)まで

市内に居住し、市内の中小企業に就職する人を対象に、在学中に借り入れた奨学金返還金を市が一部補助します。

補助金額 奨学金返還金の月額を基礎として、年間24万円まで

補助期間

対象 奨学金を返還している期間を対象とし、最長60カ月(5年)次の条件を全て満たす人

①大学等を令和5年3月に卒業または修了後、市内に住み沼津市に本社または本店のある中小企業に令和5年4月に就職予定の人
②大学等在学中に日本学生支援機構から第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けている人
沼津市「こたえ援サイト」「ぬまJob」に登録後、エントリーー申込書を提出

応募方法

応募期限 9月30日(金)(消印有効)

※支援対象者になるには事前エントリーが必要ですが、ホームページをご覧ください。

※詳細は、ホームページをご覧ください。

問 商工振興課(労働福祉係)

☎0555・9344・4749



ホームページ

避難行動要支援者名簿への登録をお願いします

災害時の対応や平常時の見守り活動等に活用する名簿への登録をお願いします。名簿は自治会や民生委員、消防等が共有します。登録を希望する人は、加入している自治会にお問い合わせください。

対象 次のいずれかに該当する人

- ・要介護認定を受けている人(要介護3以上)
- ・身体障害者手帳を持っている人(障がい程度1・2級)
- ・療育手帳を持っている人(A1・A2判定)
- ・精神障害者保健福祉手帳を持っている人(障がい程度1級)
- ・特定医療費(指定難病)受給者証または特定疾患医療受給者証を持っている人
- ・前記以外で、自力避難に不安のある人

登録内容

住所、氏名、生年月日、連絡先、避難支援等を必要とする事由

※詳細は、お問い合わせください。

問 社会福祉課(福祉企画室)

☎0555・9344・4824



年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が、一定基準額以下の年金受給者を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

対象

- ①老齢基礎年金を受給している人で、次の要件を全て満たす人
- ・65歳以上の入
- ・世帯全員が市県民税非課税である人
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である人
- ②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人で前年の所得額が約47.2万円以下である人

請求方法

- ①日本年金機構から送付されたお知らせに、同封されているはがきを郵送
- ②年金を受給し始める人は、年金請求手続きと併せて年金生活者支援給付金請求書を提出

※対象者には、日本年金機構から9月初旬頃にお知らせを送付します。
※詳細は、お問い合わせください。

●**申請日本年金機構給付金専用ダイヤル**
☎0570・05・4092

●**申請市民課(国民年金係)**
☎055・934・4724

東駿河湾広域都市計画案の縦覧

縦覧期間

9月16日(金)～30日(金)の平日、8時30分～17時15分

縦覧場所

市役所5階まちづくり政策課

内容

①(都)西条千本線の変更②(都)蛇松線の変更③千本地区土地区画整理事業の変更④用途地域の変更

意見書の提出

住所・氏名を明記して①は「静

岡県知事」宛で県都市計画課

②～④は「沼津市長」宛でまちづくり政策課へ直接または郵送(様式自由)

提出期限

9月30日(金) 17時15分(必着)

※本都市計画案は、市ホームページでもご覧いただけます。

申請県都市計画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

☎054・221・3062

申請まちづくり政策課(都市計画係)

〒410-8601 沼津市役所

☎055・934・4760

市民伝言板

このコーナーの催しは参加無料です。詳細は、お問い合わせください。

親子将棋体験会

初心者から中級者までレベルに合わせて指導します。将棋を通じて考えることの楽しさを学んでみませんか。

とき

10月2日(日)

内容

駒の上手な使い方、プロ棋士指導

とき

15日(土)

内容

初級・中級者向け指導対局、自由対局

とき

22日(土)

内容

初級・中級者向け指導対局、自由対局

時間 9時30分～11時30分

ところ

第五地区センター他

対象

5歳～中学校3年生とその保護者(子供



のみの参加も可)

申込方法

日本将棋連盟沼津支部のホームページで



ホームページ

申請日本将棋連盟沼津支部

中川さん

☎080・6946・2204

愛鷹広域公園のイベント

運動体験会

とき

①9月28日(水)、10時～11時

ところ

②30日(金)、13時～15時

内容

①愛鷹広域公園トレーニング室

定員

各30人程度

持ち物

飲み物、タオル、ヨガマット

申込方法

各開催日の前日までに電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

※ヨガマットとボールの貸し出しは無料です(数に限りがあります)。

ところ

※樹名板をつくろう!

定員

20人程度

申込方法

電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

11月5日(土)、10時～12時

ところ

野球会場会議室

定員

20人程度

申込方法

電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

9月9日(金)～10月28日(金)

ところ

愛鷹広域公園公式LINE

定員

20人程度

申込方法

電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

9月9日(金)～10月28日(金)

ところ

愛鷹広域公園公式LINE

定員

20人程度

申込方法

電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

9月9日(金)～10月28日(金)

ところ

愛鷹広域公園公式LINE

定員

20人程度

申込方法

電話または愛鷹広域公園公式ラインで

とき

9月9日(金)～10月28日(金)

※汚れてもよい服装でご参加ください。

※小学生以下は保護者同伴です。

健康麻將交流会

健康麻將を通じた交流会を開催します。

とき

10月1日(土)、13時～17時

ところ

サンウェルぬまづ多目的ホール

対象

65歳以上の入

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

※駐車場は限りがあります。

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

とき

9月8日(木)、9時から電話で

ところ

沼津健康麻將協会 酒井さん

定員

60人(先着順)

申込方法

9月8日(木)、9時から電話で

大人のための健康講座



ストレッチで日頃の疲れをリフレッシュし、筋力トレーニングで体づくりをしませんか。

と き ①9月26日(月)②10月15日(土)③10月26日(火)④10月28日(金)、いずれも18時30分～20時

ところ サンウェルぬまづ多目的ホール

内 容 ①体ほぐし美ストレッチ(女性向け)
②パワーボクササイズ(男性向け)
③バランスボールストレッチ(女性向け)

④プロの筋トレ(男性向け)

対 象 市内に住むか通勤する20～64歳の人

定 員 各20人(先着順)

申込方法 9月8日(休)、9時から電話またはメールで

㊤健康づくり課 ☎055-951-3480

✉kenkou@city.numazu.lg.jp

特定健診(健康診査)を忘れずに



年に1度は健診を受け、自分の健康状態を把握しましょう。

健診期限は10月31日月までです。

ところ 各実施医療機関等

対 象 ①40～74歳の沼津市国民健康保険加入者

②今年度75歳になる沼津市国民健康保険加入者及び後期高齢者医療制度加入者

健診料 ①800円②無料

持ち物 受診券、健康保険証

※受診券がない人はお問い合わせください。

※40歳以上で沼津市国民健康保険加入者以外の方は、加入している健康保険組合等にご確認ください。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

広報ぬまづ 検索

information

お知らせ

保健センターインフォメーション

こころの悩みに関する相談機関のご案内

9月10日～16日は自殺予防週間です

市内では、年間40人前後の大切な命が自殺によって失われています。

自殺の多くは「追い込まれた末の死」であり、「防ぐことができる社会的な問題」です。身近な人のいつもと違う様子に気がついたら、温かく寄り添いながら話に耳を傾け、必要に応じて専門家への相談をすすめ、見守りましょう。

一人ひとりが自分にできることを心がけて大切な命を守り、ともに支えあう社会を目指しましょう。



こころの悩みに関する
相談機関一覧はこちら



感染症予防はお口の健康から！ Let's go 歯ッピーチェック日曜健診会&よろず相談会

お口は命の入り口、心の出口です。新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症予防にお口の健康は非常に重要です。コロナ禍だからこそ、あなたのお口の健康チェックをしてみませんか。

と き 10月2日(日)、9時15分～11時45分

ところ プラサヴェルデコンベンションホールA

内 容 むし歯、歯周病、歯並びとかみ合わせ、顎関節、口腔機能等の健診、歯科医療関連無料相談等

対 象 市内に住む人

申込方法 9月8日(休)から専用フ

ォームで

※個別の治療に関する相談はできません。

㊤沼津市歯科医師会 ☎055-963-0425



専用フォーム



㊤健康づくり課
(保健センター)

☎055-951-3480





昭和 12 年



昭和 30 年代後半



現在

ぬまづの 今昔

令和 5 年の市制100周年に向け、今昔写真で市内の様子の変化をお届けします。時代とともに変わったもの、変わらないものを振り返りながら、今の沼津へと続く軌跡を見ていきましょう。

沼津駅

沼津駅の開業は明治 22 年まで遡ります。当時、東海道本線の沼津一國府津間は現在の御殿場線を使用しており、急勾配の山間地を抜けるため、沼津駅で補助機関車の連結・切り離し作業を行っていました。その作業には時間がかかり、一度駅を出てまちへ繰り出す乗客が多かったことから、沼津駅周辺は賑わいを見せていたといえます。

昭和に入り、観光業につづき、商業・工業の発展により駅周辺の開発が進むと昭和32年に沼津駅北口が開設され、その後路線バスやタクシーなどの公共交通網が整備されました。

現在、市では「ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち」の実現に向け、沼津駅周辺の中心市街地において、街路空間の新たな使い方を試行するための社会実験「OPEN NUMAZU」を行うなど、快適で暮らしやすく、訪れて楽しいまちづくりを進めています。

今も昔も本市の交通拠点としての役割を担う沼津駅。その周辺の環境も魅力あるまちに向け、日々変化し続けています。

新型コロナワクチン接種のお知らせ

1～4回目の接種を個別接種により、引き続き実施しています。なお、接種券を紛失した人で接種を希望される場合は、再発行申請が必要です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

◆ワクチン接種の予約・相談受付 ☎0120-236-258(フリーダイヤル)
8時30分～18時(土・日曜日、祝・休日も受付)

◆新型コロナウイルスワクチン接種室 ☎055-951-3588
平日、8時30分～17時



詳細はこちら

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

◆市相談受付窓口

危機管理課 ☎055-934-4803 ☎055-934-4758
(平日、8時30分～17時15分)

◆県発熱等受診相談センター

※かかりつけ医がない人で発熱や倦怠感等がある場合
☎050-5371-0561(24時間)
☎050-5371-0562(平日、8時30分～17時15分)